

## 講師の先生のご紹介

### ○谷内 正和 (やち まさかず) 氏

輪島市 市民生活部 環境対策課 主幹 兼 公費解体推進室 主任

平成 12 年 4 月、輪島市役所に入庁され、平成 28 年 4 月熊本地震発生の際には、職員派遣により、熊本県宇土市にて、被災家屋の被害認定調査業務支援を行われました。

令和 6 年 1 月 1 日の能登半島地震発生時は、観光課に在籍し、避難所への支援物資調整を担当され、発災直後の令和 6 年 1 月中旬より環境対策課へ異動となり、公費解体を推進するため、関係機関や復興支援協会、石川県構造物解体協会等との調整を行っておられます。

また、令和 6 年 9 月 21 日の奥能登豪雨によって、土砂や流木、がれき等の扱いが複雑化し、地震による公費解体と水害による公費解体との調整が必要となり、対応に苦慮されているとのことですが、関係機関等と調整しながら、現在も公費解体を推進しておられます。

### ○林 君洋 (はやし きみひろ) 氏

輪島市 市民生活部 環境対策課 主幹 兼 公費解体推進室 主任

平成 16 年 4 月に輪島市役所に入庁され、平成 19 年 3 月 25 日の能登半島地震の際は、税務課に在籍し、罹災調査を主に担当されました。

令和 6 年能登半島地震の際は、企画課（現在の復興推進課）に在籍し、避難所運営を主に担当され、発災から約 3 か月後の令和 6 年 4 月より、環境対策課へ異動となり、谷内（やち）さまと同じく、現在に至るまで公費解体業務を担当されています。

### ○上山 大輔 (うえやま だいすけ) 氏

輪島ブロック公費解体ブロック長業者 誠和建設株式会社 営業統括部長

令和 6 年能登半島地震発生後の令和 6 年 5 月に誠和建設株式会社に入社され、すでに石川県構造物解体協会より任命を受けていた、石川県小松市・加賀市・能美市の公費解体ブロック長業者の担当として、公費解体業務に加わられました。

同年 6 月から 1 か月間、石川県構造物解体協会事務局の業務サポートを経験され、7 月末に、急遽、誠和建設株式会社が輪島市の公費解体ブロック長にも任命されたことを受け、8 月に輪島入りされましたが、9 月の奥能登豪雨災害の被害を受け、公費解体と豪雨災害の同時災害による解体作業の全体管理を行うこととなりました。

現在も、輪島市と連携して、公費解体業務が円滑に進むよう取り組まれています。